

広報

あさくら



2018
平成30年
6月1日号

No.292

特集2
で災害への
ま備え、
か？

特集1 林裕二市長就任

(2～3P)

(4～7P)

朝倉市長就任

ふるさと「朝倉」を取り戻す！

このたび、各方面の方々からのご推薦と力強いご支援を賜り、第3代朝倉市長に就任いたしました。

こうして皆さまにごあいさつできることを大変光栄に感じるとともに、市長としての私に寄せられた期待と責任の重さを感じ、身の引き締まる思いです。市民の皆さまの信頼と期待を受け止め、誠心誠意その職務を全うするため全力を尽くしてまいります。

復旧・復興へ全力

最優先課題として、平成29年7月5日に発生した九州北部豪雨災害からの一日も早い復旧・復興の実現に向けて、復興の指針となる「朝倉市復興計画」をもとに国、県、関係機関などと緊密に連携・調整を図り、復旧・復興施策を総合的かつ円滑に推進してまいります。

また、被災を受けた方々の「思い」・「願い」に寄り添いながら、豪雨災害からの一日も早い復興を成し遂げ、夢・希望・笑顔のある朝倉市を再興することが、私の使命であることをここに決意いたします。

地域資源を十分に活用

一方、全国的な問題である人口減少、少子化と超高齢社会への対策は、市にとっても喫緊の課題です。人口減少に歯止めをかけ、地方に活力を取り戻すため、豪雨災害からの復旧・復興を加速させるとともに、市の数多くの地域資源を十分に活用しながら、次の、そしてその次の世代も朝倉が好きでいられるまちづくりを皆さまとともに進め、すべての世代の方が心豊かに暮らせる魅力ある朝倉市の実現を目指してまいります。

4つの柱で朝倉づくり

次の4つの基本的な視点で、朝倉市づくりに取り組みます。

- ① 災害対策を加速する「あさくら復興」
- ② 健全財政を守り抜く「健全あさくら」



③ 地方創生で切り開く「あさくら創生」

④ 人を育み、まちを育む「ふるさと朝倉」

市議会および市民の皆さまと一緒に、ふるさと「朝倉」を取り戻すため、努力をしまいる所存でありますので、皆さまのご協力とご理解を心からお願い申し上げます。

朝倉市長

林 裕二



市長プロフィール

昭和25年6月16日生まれ、67歳

【経歴】

| | |
|----------|------------------------|
| 昭和53年3月 | 朝倉高等学校を経て九州大学教育学部卒業 |
| 昭和55年4月 | 青梅保育園園長（～平成3年3月） |
| 平成3年4月 | 福岡県議会議員（～平成30年3月） |
| 平成20年10月 | 福岡県農政連委員長（～平成30年3月） |
| 平成22年5月 | 福岡県議会第72代副議長（～平成23年4月） |
| 平成30年4月 | 朝倉市長 |



林市長が進める4つの柱

1. あさくら復興 災害対策を加速する

平成29年7月九州北部豪雨による被災地・被災者とともに、復旧・復興を加速し、全力を注ぎます。

2. 健全あさくら 健全財政を守り抜く

今までの大型事業を大幅に見直し、災害復旧事業を最優先するとともに、市の健全財政を守り抜きます。



3. あさくら創生 地方創生で切り拓く

人口減少・少子高齢化と向き合うため、観光振興などによる交流人口を増加させ、産学官連携を進めながら、産業の活性化、地域雇用の創出に取り組みます。

4. ふるさと朝倉 人を育み、まちを育む

すべての世代が心豊かに暮らせるまちづくりを目指します。

日本一のふるさと朝倉づくり 森田俊介前市長8年間のあゆみ

親と子と孫が一緒に暮らす朝倉市づくりに全力

森田前市長は、4月20日、市民の皆さんや市職員らに拍手で見送られて退任しました。平成22年4月に第2代朝倉市長に就任し、2期8年にわたり市の発展に尽くしました。

森田前市長は「3市町が真の一体性を確立することが重要」という考えから、甘木地域、朝倉地域、杷木地域それぞれの特色を生かした均衡ある発展を基礎とし、「親と子と孫が一緒に暮らす朝倉市づくり」「日本一のふるさと朝倉づくり」に取り組みました。

次世代のため、暮らしやすさのため

住民との協働や地域交通の面では、地域コミュニティ醸成のため、公民館をコミュニティセンターに改編、フレアス甘木の整備、コミュニティバス・あいのりタクシーの運行を開始しました。安心・安全のため、施設の耐震化や自主防災組織の育成、自主防災マップの作成も進めました。

教育・文化や子育て支援の面では、中学校のエアコン設置や小中一貫教育の推進、秋月博物館の建設、百人一首のPRに取り組みました。就学前児童の医療費無料化や中学校対象年齢までの入院費助成も実施しました。さらに高齢者支援の面では、地域包括支援センターの再編や見守り支援システムの構築にも取り組み、市役所の窓口サービスの向上のためワンストップ窓口を導入しました。

産業振興にも力を入れ、企業誘致や新品種の補助で雇用の創出や農業基盤の強化を図りました。

【退任のあいさつ】

このようなかたちで退任することが残念です。復興計画の残された10年のことが夢に出て、忘れられません。どうか皆さん、その日までしっかりと考えてほしいと思います。そして、どうか皆さんも健康には十分に注意してください。ありがとうございました。



防災メール・まもるくん

ぜひご登録を！

災害情報などをメールで知らせてくれる、とても便利なメール配信システムです。

【お知らせする防災情報】

①地震、台風、大雨等の防災気象情報、避難勧告等

© CyberConnect2 Co., Ltd.

②災害時の安否情報通知

③地域の安全に関する情報④福岡県避難支援マップ

【登録方法】

①mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp に空メール（件名も内容も入力せずに送信するメール）を送信する。

②返信メールが届くので、その内容に従って登録を行う。

防災メール・まもるくん
QRコード ▶



災害用伝言ダイヤル 171

を覚えておこう

自分の安否を誰かに伝えたいとき、家族や知人の安否を確認したいときに便利です。

●伝言を吹き込む

171 → 1

→ (0 * * *) * * - * * * *

※自分の電話番号などを入力

●伝言を聞く

171 → 2

→ (0 * * *) * * - * * * *

※聞きたい人の電話番号を入力

防災行政無線テレフォンサービス

防災無線で放送した内容を電話で確認できるサービスです。

放送が聞き取れなかったり、もう一度内容を確認したい場合に電話をすると内容を確認することができます。

※ただし、通話料がかかります。

ゼロイチハチゼロ キュウキュウキュウ サンバチロク

0180-999-386

ワンポイントアドバイス

昨年の豪雨では「携帯電話の充電がなくなって使えなかった」という例も多く報告されています。日ごろからバッテリーを満充電にしておいたり、持ち運び用の充電器を備えておいたりすると良いです。



市の雨量や川の水位、ダムの状況など、災害時に知りたい情報を一目で見ることができるページをまとめました。ぜひご活用ください。

「トップページ」⇒「防災情報」

●情報の収集に努めよう

災害時には、市から防災行政無線や有線放送、メール、インターネットなどを使って情報を発信します。中でも、**防災メール・まもるくん**は非常に有効なメール配信サービスです。防災行政無線で放送したものと同一情報が文字情報として携帯電話に入ります。ぜひ登録をお願いいたします。

また、防災無線で放送した内容を電話で確認できる「**防災行政無線テレフォンサービス**」も運用しています。ぜひご利用ください。地上波デジタルテレビのデータ放送（リモコンのDボタンによる操作）で気象情報を得ることもできます。

ワンポイントアドバイス

災害時は、さまざまな伝達手段で情報を発信します。ぜひひとつでも多くの情報収集手段を持っておきましょう。ひとつあるから安心というわけではなく、多ルートで情報を入手するようにしましょう。

防災メールの登録でわからないときは、家族や近所の人に聞いたり、お気軽に市に問い合わせください。



特に今年は…
防災行政無線で、サイレンを使った避難の呼びかけを行います。緊急時の心構えとして覚えておきましょう。（詳しくは次ページ）

被災したときに自分や家族に必要なものは何かを考え、最低でも下記のものはすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

□現金、通帳、印鑑などの貴重品 □ラジオ □懐中電灯
□食料、飲料 □衣類、毛布 □常備薬や医薬品 など



災害への備え、 できていますか？

昨年7月に発生した九州北部豪雨や一昨年の熊本地震など、災害はいつどこで発生するか分かりません。これから梅雨時期を迎えるにあたって、大雨や台風などの風水害にしっかりと備えておくことが大事です。昨年の九州北部豪雨災害では、朝倉市も甚大な被害を受けました。自分で、家族で、地域で備えるべきことをもう一度確認しましょう。

1. 自分の命は自分で守ろう！

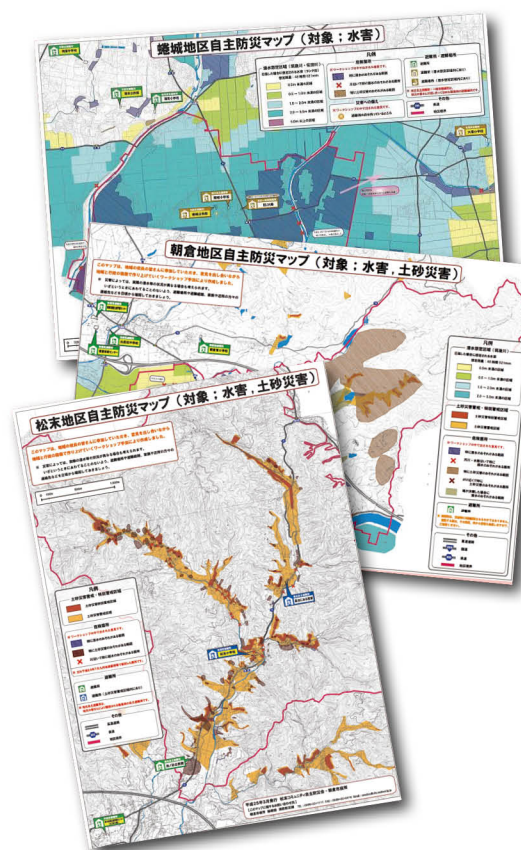
●自分が住んでいる地域がどういうところなのかを知ろう

皆さんが住んでいる地域にはどのような災害の危険性が潜んでいるか（洪水はあるか、土砂災害はあるか）あらかじめ確認しておくことが大事です。

市では、地区ごとの自主防災マップを作成し、地区内の全戸に配布していますので、ぜひ活用ください。また、マップには避難所なども記載されています。いざというときにどこに避難したらよいか、あらかじめ避難所や避難経路を確認しておきましょう。

また、過去に防災啓発のため各家庭に配布したパンフレットなどを確認しましょう。市防災交通課に予備がありますので、お気軽に問い合わせ

▼ 地域と行政の協働で作上げた自主防災マップ。全19地区分あります。



特に今年は…

土砂災害の発生が懸念されます。皆さんが住んでいる地域が土砂災害警戒・特別警戒区域に該当しているか確認しておきましょう。

確認は、自主防災マップのほか、福岡県砂防課ホームページ（http://www.sabopref.fukuoka.lg.jp/）で確認することができます。

せぐださい。市ホームページからもダウンロードできます。

災害時にも役立つ 「おたすけキット」

○おたすけキットとは？

自分の基本情報、緊急連絡先、かかりつけ医や持病などをあらかじめシートに記入して、冷蔵庫に保管しておくものです。災害時や緊急時に、救助にかけつけた人などが活用します。

○どのような人が対象？

市内居住で次のいずれかに該当する人（ただし施設入所者は除く）

- ① 65 歳以上の人
- ② 介護保険の認定を受けている人
- ③ 障がい者手帳を持っている人

※ 申請受付・配布は市介護サービス課で行っています。お問い合わせください。



コミュニティ単位でつくられている自主防災組織の活動（防災訓練や講演会など）に積極的に参加しましょう。自分が住んでいる地域ではどのような活動があるか知っておくことも大事です。



▲三奈木・荷原区での出前講座の様子。各団体からの申出にもとづき、市職員が出前します。

●自主防災組織の活動に積極的に参加しよう

お年寄りや体の不自由な人の中には、災害時に一人で避難することが難しい人もいます。そのような人々を家族や地域で支えましょう。地域内で、手助けが必要な人を把握し、いざというときに誰がどのように避難させるか、話し合っておくことが大事です。

▼杷木・上池田区での避難訓練の様子。隣組単位でまとまった避難をしています。



地域で声を掛け合いながら早めの避難を！

2. 自分たちの地域は自分たちで守ろう！

●日ごろから隣近所で助け合いを

地域での自主防災活動を熱心に取り組んでいる 2 人に話をうかがいました

災害時に重要な「誰がどこに住んでいるのか」の把握は、日ごろの地域の絆が大切

平成 25 年度以降、安川コミュニティの主導で区ごとで避難訓練に取り組むようになり、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助意識のもと自主的な訓練を続けています。

万が一に備え、誰がどこに住んでいるのかを把握することはとても大切で、地域住民の共助でこそ、より実態に合った把握ができるものだと思います。行政に頼るだけではいけません。

訓練では、看護師の経験を持つ人に応急救護の仕方を教わるなど地域の人材を活かした工夫をしています。今後は、区全体から隣組ごとの訓練へと小規模化していき、いつ・どういう災害が起きるか想定を重ねて、「命を守る」行動を取れるような訓練をしていきたいと考えています。

梅雨を迎えますが、大雨が降れば、地域で把握している危険箇所を真っ先に気かけ、早めの避難を促していきます。「自分の命は自分で守る」に加えて、「隣近所の助け合い」がとても大事だと思っています。



平成 27 ～ 30 年度
安川・千手区会長
大倉 良夫 さん

雨の降り方や川の増水の状況判断を自分でして、早めに避難してもらうことが大事



平成 29 年度
杷木・上池田区会長
池田 正治 さん

上池田区では、平成 24 年の豪雨災害を経験して、平成 26 年度から毎年避難訓練をしています。90 世帯ほどの区ですが、各隣組長が地域の状況を把握し、車いすや高齢の方など、誰が誰を避難支援するということを決めて、実践しています。また、50 世帯ほどは自身で非常持出品の準備をしています。

実際に、昨年の豪雨では、逃げ遅れそうな外国人を隣近所の住民で助けたり、声かけをしてみんなで避難したりということができました。これは長年続けてきた「訓練のたまもの」です。コミュニティにも、訓練に使う物品の支援や避難所に通じる道の整備など、支援をいただいています。

3 月には、これらのことが評価され「福岡県防災賞」をいただき、ますます身が引き締まりました。区会長が交代しても、訓練を続けていきます。梅雨を迎えるにあたり、いまだ土砂や流木が残っているところがあるので不安ですが、「雨や川の状況を自主的に判断すること・早めに避難すること・みんなで声を掛け合うこと」が大事だと思っています。



●早めの避難を心がけよう

市から避難の呼びかけがあった際は、速やかに避難してください。今年は昨年の災害を踏まえ、山間部で被害が大きかった地区を A エリア、その他の市内全域を B エリアに分け、特に A エリアについては早めの避難を呼びかけます。また、避難の呼びかけがなくても、自身で「危ない」と感じたら速やかに避難してください。

ワンポイントアドバイス

一口に「避難する」と言っても「避難所に行く」ことだけが避難ではありません。特に夜間や大雨で側溝の水が道路にあふれているなどときは、屋外を移動することの方が危険な場合もあります。そのような場合は、例えば、自宅の 2 階に避難する（垂直避難）、がけ側から離れた部屋に移動する、近所のより強固な建物に避難するといった選択もあります。「命を守るための避難」という認識を持つことがとても大切です。



昨年から変わったこと

※復興ニュース No.4、No.6 で掲載した主な内容を再度お知らせします。

🔊 避難情報の放送でサイレンを鳴らすようにしました

雷や豪雨時には、防災行政無線の音声聞き取りにくいことがあるため、次のように緊急度に応じた使い分けを行います。特に緊急性の高い「避難勧告」では、音声の前にサイレン 30 秒を 2 回、「避難指示（緊急）」では、サイレン 30 秒を 3 回鳴らします。

避難準備・高齢者等避難開始

「チャイム音」→「音声放送」→「チャイム音」

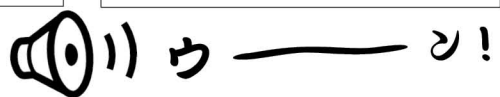
避難勧告

「サイレン 30 秒」→「無音 10 秒」→「サイレン 30 秒」→「音声放送」

避難指示（緊急）

「サイレン 30 秒」→「無音 10 秒」→「サイレン 30 秒」→「無音 10 秒」→「サイレン 30 秒」→「音声放送」

※火災時のサイレンは、現行のとおり「サイレン 10 秒」→「無音 2 秒」を 5 回繰り返します。



🔊 指定緊急避難場所・指定避難所を追加指定しました

「高木コミュニティセンター」と「朝倉光陽高校」を追加指定しました。

🔊 避難基準を見直しました

山間部で被害の大きかった A エリアでは、「大雨警報」または「洪水警報」が発表されれば「避難勧告」、「土砂災害警戒情報」または「記録的短時間大雨情報」が発表されれば「避難指示（緊急）」を発令します。

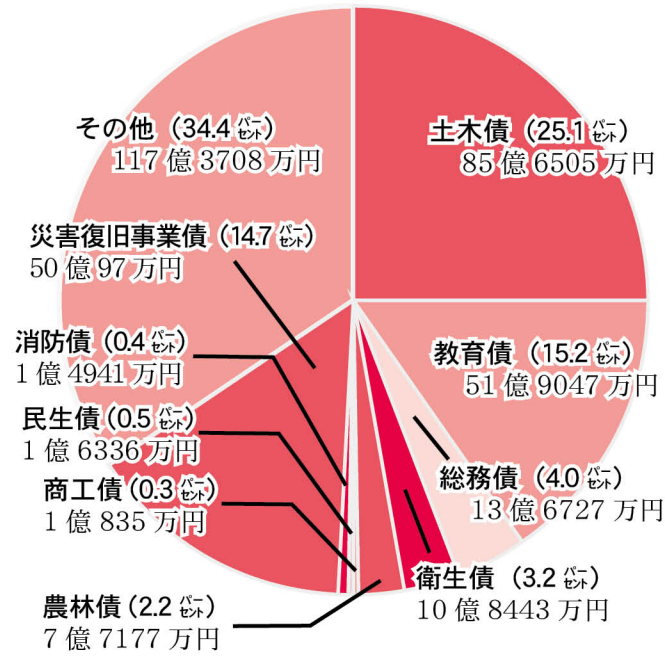
■ A エリア

- ・杷木地域全域（松末地区、杷木地区、久喜宮地区、志波地区）
- ・朝倉地域の朝倉地区、宮野地区
- ・甘木地域の高木地区、三奈木地区の荷原区

市債残高 約 341 億 3816 万円

(平成 29 年度末見込み)

【市債残高の内訳】



市債の状況

市債は次のような事業を行うための長期借入金です。
平成 29 年度末の市債残高は約 341 億 3816 万円 (平成 30 年 3 月 31 日現在の市債残高 + 出納整理期間の新規借入見込額) になる見込みです。
また、その全額が単なる借金ではなく、元利償還金の一定割合が国からの地方交付税などによって手当てされます。

- 【土木債】道路・橋りょう・公園・公営住宅など
- 【教育債】学校・給食室・文化・生涯学習施設整備など
- 【総務債】市民センター・光プロードバンド環境整備など
- 【衛生債】ゴミ・し尿処理施設
- 【農林債】農道・林道・土地改良
- 【商工債】観光整備事業など
- 【民生債】保育所・学童保育など
- 【消防債・災害復旧事業債】消防・災害復旧など
- 【その他】臨時財政対策債・減税補てん債・減収補てん債・歳入欠かん債・災害援護資金貸付

市有財産の状況

| | 行政財産 | 普通財産 | 合計 |
|-----------|--|--|--|
| 土地 (うち山林) | 4,934,976.78 平方メートル (2,052,322.00 平方メートル) | 267,365.45 平方メートル (135,250.31 平方メートル) | 5,202,342.23 平方メートル (2,187,572.31 平方メートル) |
| 建物 | 273,456.89 平方メートル | 3,010.54 平方メートル | 276,467.43 平方メートル |

| | 現在高 |
|------|------------------|
| 有価証券 | 108,026,000 円 |
| 出資金 | 1,023,970,000 円 |
| 債権 | 352,244,935 円 |
| 基金 | 14,027,496,774 円 |

企業会計
予算執行状況

| 会計名 | | 収入 | | | 支出 | | |
|---------|-------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|--------|
| | | 予算額 | 収入済額 | 収入率 | 予算額 | 支出済額 | 執行率 |
| 上水道事業 | 収益的収支 | 784,594 | 791,096 | 100.8 円 | 935,231 | 783,150 | 83.7 円 |
| | 資本的収支 | 77,107 | 71,417 | 92.6 円 | 216,683 | 190,837 | 88.1 円 |
| 工業用水道事業 | 収益的収支 | 148,948 | 143,925 | 96.6 円 | 110,079 | 95,873 | 87.1 円 |
| | 資本的収支 | 338,792 | 647,507 | 191.1 円 | 595,795 | 562,235 | 94.4 円 |
| 下水道事業 | 収益的収支 | 2,253,639 | 2,171,668 | 96.4 円 | 2,218,997 | 2,088,975 | 94.1 円 |
| | 資本的収支 | 1,530,942 | 1,337,977 | 87.4 円 | 2,043,835 | 1,887,369 | 92.3 円 |

特別会計
予算執行状況

| 会計名 | | 予算現額 | 収入済額 | 収入率 | 支出済額 | 執行率 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|--------|
| 住宅新築資金等貸付 | | 7,791 | 5,599 | 71.9 円 | 510 | 6.5 円 |
| 簡易水道 | | 72,236 | 1,905 | 2.6 円 | 41,228 | 57.1 円 |
| 国民健康保険 | 事業勘定 | 9,049,837 | 6,874,924 | 76.0 円 | 7,780,690 | 86.0 円 |
| | 直営診療所施設勘定 | 287,375 | 245,233 | 85.3 円 | 234,104 | 81.5 円 |
| 後期高齢者医療 | | 894,740 | 798,316 | 89.2 円 | 826,860 | 92.4 円 |
| 介護保険 | 保険事業勘定 | 6,008,940 | 4,481,489 | 74.6 円 | 5,107,242 | 85.0 円 |
| 工業用地造成事業 | | 846 | 0 | 0.0 円 | 100 | 11.8 円 |

平成 30 年 3 月 31 日まで

平成 29 年度予算 (後期) の
執行状況を公表します

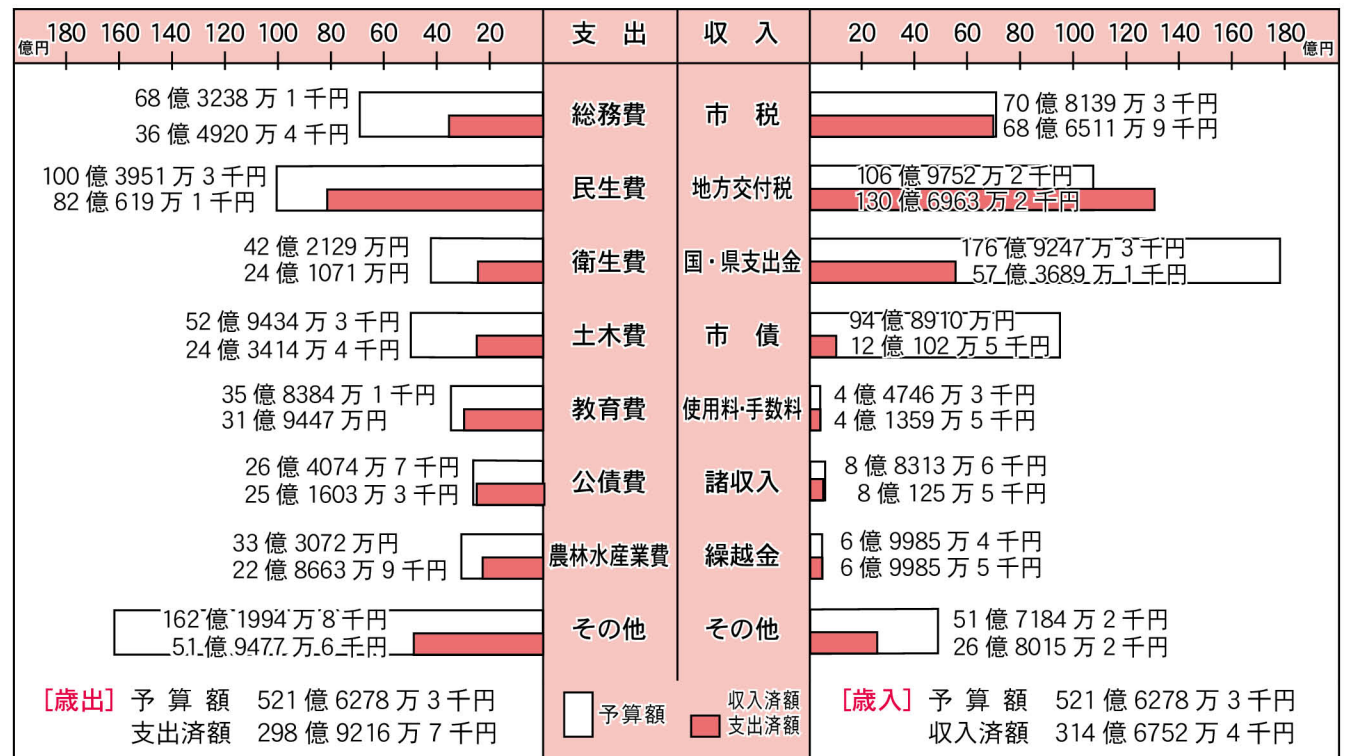
市の予算は、市民が納めた税金や、地方交付税、国・県支出金、市債などの収入を財源としていて、社会福祉や、道路・橋りょう・河川などの土木、教育、環境衛生、農林水産業、消防費などに使われています。
今回は朝倉市の条例に基づき、平成 29 年度予算の平成 30 年 3 月 31 日までの執行状況や市債 (市の借金) の状況、市有財産の状況などをお知らせします。
問 市総務財政課 (☎ 28-7598)

平成 30 年 3 月 31 日現在
【人口】 5 万 3 千 7 百 4 3 人
【世帯数】 2 万 1 千 1 百 9 2 世帯

一般会計予算執行状況

平成 30 年 3 月 31 日までに、一般会計の歳入では予算額の 60・3 割が収入されていて、歳出では 57・3 割が支出されています。その後、出納整理期間 (4 月 1 日～5 月 31 日) に、歳入は未収入である国・県支出金や市債などが収入され、歳出では基金への積立金や特別会計への繰出金が支出されて決算となります。
決算状況は、広報あさくら 11 月号でお知らせする予定です。

| 歳出の執行率 (円) | | 歳入の収入率 (円) | |
|------------|------|------------|-------|
| 総務費 | 53.4 | 市税 | 96.9 |
| 民生費 | 81.7 | 地方交付税 | 122.2 |
| 衛生費 | 57.1 | 国・県支出金 | 32.4 |
| 土木費 | 46.0 | 市債 | 12.7 |
| 教育費 | 89.1 | 使用料・手数料 | 92.4 |
| 公債費 | 95.3 | 諸収入 | 90.7 |
| 農林水産業費 | 68.7 | 繰越金 | 100.0 |
| その他 | 32.0 | その他 | 51.8 |
| 合計 | 57.3 | 合計 | 60.3 |



食べることは、生きること

6月は食育月間・毎月19日は食育の日

健康的な食のあり方を考えたり、誰かと一緒に食事や料理をしたり、農作物の収穫体験をしたり、季節や地域の料理を味わったりするなど、できることからはじめてみましょう。

食育とは？

食育は、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる力を育むことです。食育することは生涯にわたって続く基本的な営みであり、子どもはもちろん大人にとっても「食育」は重要です。

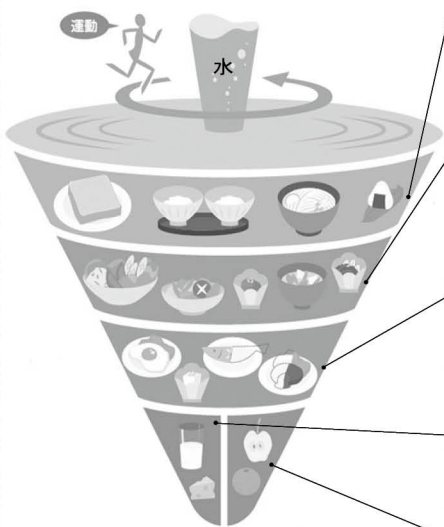
健全な食生活を実施するには？

食生活と健康は深く関係しています。栄養バランスのとれた、規則正しい食生活をするためには、「主食・主菜・副菜」を組み合わせた食事をとることが重要です。市の健康に関するアンケート調査(平成25年)によると、1回の食事でほとんど毎日、主食・主菜・副菜を食べている人の割合は、全体の52・6割となっています。年齢層別で見ると、乳幼児・小学生が62・6割と割合が一番高く、18歳以上が48・5割と一番少ない状況です。

「主食・主菜・副菜」を組み合わせた食事の参考になるものとして、1日に何をどれだけ食べたらいいいのかの目安を示した「食事バランスガイド」があります。これは「主食」、「副菜」、「主菜」、「牛乳・乳製品」、「果物」の5つの料理区分に分け、それぞれの料理区分の1日分の適量と料理例をイラストでわかりやすく示したものです。食事バランスガイドを活用して、栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。

食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？



出典：厚生労働省・農林水産省

1日分

1日 2200 kJの例

5~7 主食(ごはん、パン、麺)
ごはん(中盛り)だったら4杯程度

5~6 副菜(野菜、きのこ、海藻料理)
野菜料理5皿程度

3~5 主菜(肉、魚、卵、大豆料理)
肉・魚・卵・大豆料理から3皿程度

2 牛乳・乳製品
牛乳だったら1本程度

2 果物
みかんだったら2個程度

料理例

| | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|-----------|
| 1つ分 = | ごはん小盛り1杯 | おにぎり1個 | 食パン1枚 | ロールパン2個 |
| 1.5つ分 = | ごはん中盛り1杯 | うどん1杯 | もりそば1杯 | スパゲティ |
| 1つ分 = | 野菜サラダ1杯 | きゅうりとわかめの酢の物 | 具だくさん味噌汁 | ほうれん草のお浸し |
| 2つ分 = | 野菜の煮物 | 野菜炒め | 芋の煮ころがし | |
| 1つ分 = | 冷奴 | 納豆 | 目玉焼き1皿 | 焼き魚 |
| 2つ分 = | ハンバーグステーキ | 豚肉のしょうが焼き | 鶏肉のから揚げ | 魚の天ぷら |
| 3つ分 = | | | | まぐろとイカの刺身 |
| 1つ分 = | 牛乳コップ半分 | チーズ1かけ | スライスチーズ1枚 | ヨーグルト1パック |
| 2つ分 = | | | | 牛乳瓶1本分 |
| 1つ分 = | みかん1個 | りんご半分 | かき1個 | 梨半分 |
| | | | | ぶどう半房 |
| | | | | 桃1個 |

「味わおう！朝倉産の新鮮野菜」
地産地消料理講習会〜夏編〜

食生活改善推進員と一緒に、新鮮な野菜を使って楽しく料理をしませんか？
たくさんの方の参加お待ちしております。

メニュー

・チキンソテーフレッシュトマトソースかけ 朝倉産野菜添え
・スイートコーンスープ

・秋月葛の嶺岡豆腐レモン風味

■日時：6月29日(金) 10時〜12時30分

■場所：ピーポット甘木 保健福祉センター 2階 調理実習室

■定員：先着30人

■参加費：300円

■持ってくるもの：エプロン、三角巾、ハンカチ

■申込方法：市健康課へ電話で申し込む

■申込期限：6月22日(金) まで

問 市健康課 (☎ 227-8571)